

科目名	在宅保育						
授業形態	履修形態	単位数	年次	開講期			
講義	選択	2	2年	後期			
担当者名	重村 美帆 廿 麻乃 他		関連する資格	ベビーシッター資格 必修			
授業概要 平成 27 年 4 月から施行された子ども・子育て支援法によって、地域型保育給付の一つとして居宅訪問型保育が位置づけられた。子育て家庭への個別的な保育ニーズに対応する柔軟できめ細かな機能やベビーシッターとしての役割、社会的責任について理解を深めていく。							
到達目標			成績評価方法				
① 家庭訪問保育と認可保育所の特徴を知り、家庭訪問保育のマインドを身に付けることができる。			期末定期試験 80%				
② 居宅訪問型保育の概要を理解することができる。			授業内・外レポート 20% による総合評価				
評価項目	評価基準						
	知識理解	思考判断	関心意欲	技能表現	態度	その他	評価割合 (%)
定期試験（中間・期末）	○						80
小テスト、授業内レポート			○				10
宿題、授業外レポート	○	○					10
授業態度・授業参加度							
プレゼンテーション							
グループワーク							
演習							
実習							
授業計画と概要				アクティブラーニング			
1) オリエンテーション 家庭訪問保育とは：保育マインドについて				授業内レポート			
2) 乳幼児の生活と遊び				授業内レポート			
3) 乳幼児の発達と心理				授業内レポート			
4) 乳幼児の栄養と食事				授業内レポート			
5) 小児保健				授業内レポート			

6) 心肺蘇生法	授業外レポート
7) 子どもの虐待	授業内レポート
8) 居宅訪問型保育の保育内容	授業内レポート
9) 居宅訪問型保育における環境整備	授業内レポート
10) 居宅訪問型保育の運営：安全の確保とリスクマネジメント	授業内レポート
11) 居宅訪問型保育における保護者への対応	授業内レポート
12) 特別に配慮を要する子どもへの対応	授業内レポート
13) 一般型家庭訪問保育の業務の流れ	授業内レポート
14) さまざまな家庭訪問保育	授業内レポート
15) 保育技術（お世話と遊び）	授業外レポート
授業外学習	
授業計画に沿って、テキストの該当単元を熟読してください。	
テキスト、参考書、教材	関連する科目
「在宅保育論 家庭訪問保育の理論と実際」巷野悟郎監修 社団法人全国ベビーシッター協会編集（中央法規出版）	保育内容総論
備考	
【オフィスアワー】重村 美帆 emoto@ube-c.ac.jp	